

平成24年3月19日21:50
情報連絡室

北朝鮮による衛星打上げに関する情報について

- 1 日本時間3月19日(夜)、国際海事機関(IMO)から、日本を含むIMO加盟国に対し、北朝鮮当局からIMOに対する「地球観測衛星」の打上げのための事前通報があった旨の正式に通報があった。

同通報によると、北朝鮮当局は、4月12日から16日までの毎日7時から12時まで(日本時間)、韓国南部の全羅道の西方沖合及び太平洋上のフィリピン島の東方沖合に落下海域を設定した。

- 2 北朝鮮からの通報の概要は以下のとおり。

「衛星」の名称：光明星3号(Kwangmyongsong-3)

発射の目的：金日成生誕100周年記念

発射スケジュール：現地時間 2012年4月12日から16日まで
毎日午前7時から正午まで

発射場所：平安北道鉄山(チョルサン)群所在の「西海衛星発射場」

落下海域：

第一段階落下海域(注：概ね黄海南部(韓国南部の全羅道の西方沖合))

北緯 35度12分25秒	東経 124度52分23秒
北緯 35度12分13秒	東経 124度30分34秒
北緯 35度55分10秒	東経 124度50分25秒
北緯 35度55分20秒	東経 124度32分10秒

第二段階落下海域(注：概ね太平洋上のフィリピン・ルソン島の東方沖合)

北緯 15度8分19秒	東経 124度46分15秒
北緯 15度9分35秒	東経 123度45分27秒
北緯 19度23分8秒	東経 124度45分13秒
北緯 19度24分32秒	東経 123度54分26秒

※問合せ先

内閣官房(安危)：

芹澤参事官 5253-2111 (内線：82601)

今井企画調査官 " (内線：82618)

外務省(専門機関室)

松井事務官 5501-8000 (内線：4127)

(以上)